

# 民報 ゆうばり

# 夕張再生のため計画の抜本的見直しを!

# 高齢者・社会的弱者も安心できるまちづくりを!

9月11日から25日まで開催中の、第3回定例会市議会において、くまがい桂子市議は12日に一般質問に立ち、3点について質疑を行いました。

## 高齢者・社会的弱者が安心できるまちづくり

質問1…高齢者・社会的弱者が安心できるまちづくりについて

昨年10月に、65歳以上で介護サービスを利用していない市民について調査した、「高齢者生活機能実態調査」の結果、運動機能で(831人)、次に口腔機能(419人)となっており、以下虚弱(322人)、栄養改善(78人)の順で、うつ予防の注

意があり751人、認知症要望の注意ありが598人、閉じこもりが267人となっている。今後どのように対処するのか。また、市内の障害者やその他の社会的弱者に対し、どのような支援体制があるのか。高齢社会的弱者の方たちを地域で見守るシステムや、気軽に

訪問をしながら必要なサービスの紹介や、民生委員の協力のもと、総合相談事業にも取り組んでいる。また、自らの負担で、市民活動の場として、気軽に活用できるように、具体的な条件なども明示した上で、行政側から積極的に利用促進を

## 9月定例会 くまがい桂子市議の質問概要

高齢者・社会的弱者が安心できるまちづくり・住民が積極的に旧校舎の活用を・計画の抜本的見直しで、職員給与の改定を

要望…「地域カフェなどの先進地域例を参考に、だれもが安心して集まり、気軽に申し込めるような体制が実現できるように、具体的な条件なども明示した上で、行政側から積極的に利用促進をはかってもらいたい。さらに、豪雪で倒壊した美術館の必要最低限の設備の整備と

した相談などができる場所やネットワークの確立が急がれるのは。

答弁…アンケートへの未回答者も含め、家庭

やべりや相談に立ち寄り、共有スペースやシステム作りに向けて、情報提供や資金面での相談、ネットワークやシステム作りを市役所各課が連携して取り

質問2…旧校舎の活用

住民が積極的に旧校舎活用を!



議会質問に立つくまがい市議

質問2…旧校舎の活用

住民が積極的に旧校舎活用を!

質問3…夕張市本来の再生に向け、職員待遇の改善を。

市民が安心して、このまちで暮らすための新しい街づくり、本来の再生に向けて、職員の仕事量は膨大にある。カードの自治体への法律は整備されたが、レゾカードの法律は歴代の総務大臣も認めていない。

質問3…夕張市本来の再生に向け、職員待遇の改善を。

市民が安心して、このまちで暮らすための新しい街づくり、本来の再生に向けて、職員の仕事量は膨大にある。カードの自治体への法律は整備されたが、レゾカードの法律は歴代の総務大臣も認めていない。

# くまがい市議街頭宣伝

## 尖閣・竹島 歴史に沿って話し合い解決を

### 夕張再生を 国・道の責任で

日本共産党夕張市  
委員会とくまがい桂

子市議は先の国会で  
強行採決された消費  
増税法の実施阻止  
など異常な政治を正  
すために街頭宣伝を  
開始しました。

くまがい市議は、  
日々報道されている、  
尖閣列島・竹島問題  
について歴史に沿った  
話し合いの解決を求



め、冷静に対処する  
方法が大事であると  
訴えました。

さらに、夕張再生  
問題に関して9月6  
日、真下紀子道議会  
議員が夕張を訪れ、  
鈴木直道夕張市長と  
懇談し「政府交渉で  
歴代総務大臣が認め  
てきた国、道の責任

問題を今後も具体的  
方策に取り入れるよ  
う申し入れた」こと  
などを報告しました。

### 後援会員も参加し チラシ配布

この街頭宣伝には  
後援会員も参加して  
消費税増税による影  
響や、真下道議の政  
府交渉を報じた赤旗  
新聞記事を載せた民  
報ゆうばり号外、さ  
らに尖閣・竹島・北方  
領土問題と今話題の  
領有権問題をどう解  
決するのかを示したカ  
ラー刷りのチラシなど  
を用意し、宣伝中の

地域に全戸配布しな  
がら対話も取り組ん  
でいました。

通りかかった市民の  
方で「消費税はほんと  
に困る。2年後だから  
と騙されていた。選挙  
で共産党が伸びれば  
実施をとめられるね」  
と期待を寄せていまし  
た。

その後、清水沢地  
域の宮前、光アパ  
ート、清栄に15日、南部・  
幌南地域の住之江、  
幌南、南部夕南町に  
は18日と精力的に街  
頭宣伝を繰り広げて  
いました。

### 総選挙に備え 全市的な取り組み

総選挙が近々予想  
され、くまがい市議は  
街頭宣伝を全市に展  
開する予定を立てて  
います。

また、夕張市委員会  
は地域支部や後援会  
員との連携で音によ  
る宣伝とあわせチラシ  
を届け、対話で理解  
を深める取り組みを  
広げようとして取り組  
んでいます。

### 夕張労連定期大会

## 原発廃止やオスプレイ配備阻止！

### 緊急課題の運動強める

夕張労連は、第24回大会を9日開催し、  
子の一年間総括と新たな運動方針を採  
択しました。

当面する課題として、原発阻止やオス  
プレイ配備阻止など運動することを決  
めました。

来賓の共産党くまがい市議は、「真下  
道議の政府交渉結果を受け、今後も国・  
道の責任追及に焦点をおき、夕張復興を  
進める」と挨拶しました。夕張市長から  
のメッセージも紹介されました。



## 国会「かけある記」

日本共産党 参議院議員

## 紙 智子

### 「自然エネルギー実用化に応援を」



富良野市の東郷ダムの調査とあわせ、小水力発電施設  
に取り組んでいるアイキ産業を、はたやま和也比例候補、  
真下紀子道議と六区のおぎょう和敏候補とともにたずねま  
した。

川の流れを利用して電力を作り出す小水力発電を、ど  
のようにして形にしていけるか、興味しんしんで、実用化  
を目指して取り組んでいる市村日出綺社長にお話を聞き  
ました。「以前からやりたいと思っていたのです」と、小  
水力発電に旺盛に取り組んでいる他県へも調査に行き、  
さまざまな知恵を蓄積、研究してきた事を話してくださ  
いました。

川の流れを利用して、小規模でも十分電力が取れるも  
の、ただし、川や周りの環境は変えずにできる範囲でと、  
考えてきたそうです。雨が降って川の水量が増えた場合  
は、それに合わせて水車が持ち上がるように、また、長  
い間の課題だった枯れ葉やゴミを取り除くための自動装  
置など、技術を駆使して取り組んできたことを生き生き  
と説明してくださいました。

これを実行するために、国や行政に望むことは何です  
か？と聞くと、一つは水利権を巡る条件緩和、もう一つ  
は、予算だと。特に実証実験の段階で、支援があれば、  
ありがたいとのことでした。身近な自然に依拠したエネ  
ルギーを生み出し、実用化できることは、いまみんなの  
願いです。無駄なダムこつぎ入らなくて、膨大な費用を旨